京城日報
本日四頁

ボールドウイン首相還る 國際聯盟理事會に參列

【ボルドウ十三日發電】英首相ボールドウイン氏は十五日轉地先より歸京し國際聯盟理事會に參列したが外相チエンバーレン氏と[illegible]下院に於ける重要演說[illegible]の討議に[illegible]はロガン大佐が米國を代表して參加する筈である

海員罷業終る

【ボルドウ無電】濠洲メルボルンの海員同盟罷業は終了した

佛歳入は激增

【ボルドウ十三日發電】本年度の佛國歳入は四十六[illegible]百萬法の增收を示し著しく[illegible]を增加した

國際法典委員

【ボルドウ無電】國際聯盟理事會は國際法を法典化するため十七名の委員を指命した

共產黨入領防止

【ボルドウ無電】ルクセンブルヒ政府は佛國より追放された共產黨員がその領內に入ることを防止すべく手段を講じてゐる

英國外相[illegible]

【巴里十三日發電】英外相[illegible]氏は未だ不快の[illegible]道[illegible]ン氏と會見の[illegible]

英海[illegible]

[illegible]藏[illegible]

聯[illegible]

【巴里十三日[illegible]】[illegible]は來年一[illegible]かれることに[illegible]

[illegible]改善 [illegible]へ要求した

[illegible]に關し家畜類を選擇しつゝある政府は家畜類の如き貿易輸送を許可せるも評價は極めて低廉である乃ちグレデコウオに於ける豚肉は一フント十二錢牛肉一フント十錢に下落した

[illegible]の改善策を講じ[illegible]を[illegible]せしむること
[illegible]の稅關手[illegible]こと
外國人に對し[illegible]他を簡易ならしむ[illegible]對し[illegible]便な[illegible]

海州農民窮[illegible]の極

[illegible]沿海州方面より某所に[illegible]した[illegible]報道によれば沿海州に於て赤露政權は徵稅を開始したが一般農民[illegible]

廣東領事館移轉計畫

【廣東發電】在支領事館が外國の租界內にありてその警察權に服從するは不便あり在廣東日米領事の間にその領事館を英佛の管轄權下にあるシヤミーンより外に移す計畫ありその候補地として[illegible]

孫傳芳氏段氏の指揮に從ふ

[illegible]大砂頭が話題に上つてゐるが英佛に對する交涉は公然急速には行かぬ模樣であるが露國及び獨逸は既に東山に移つてゐる

【北京十三日發電】孫傳芳氏は江蘇元氏よりの勸告電報に依り漸く段執政の指揮に從ふことを承諾したがこれが爲め齊燮元氏の勢力に甚大なる影響があると

齊燮元氏辭職

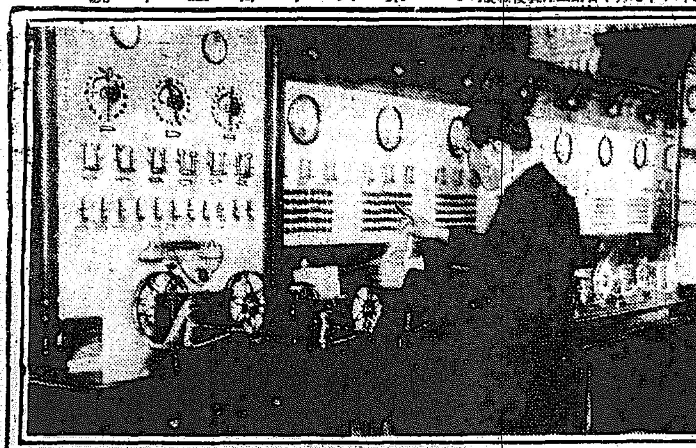
【上海十三日發電】江蘇督軍齊燮元氏は十三日辭職を發表する旨聲明した

ゴンパース氏

【テキサス、サンアントニオ十三日發電】米國勞働同盟會長ゴンパース氏は十三日午前四時十分當地に於て逝去した同氏は[illegible]に於て[illegible]病狀を惡化せしめ夫れに同市より長途の旅行をしたのが懸かつた樣である十二日夜の容態は心配する程の事はなかつたが十三日早朝に至り容態惡化し急に臨終に近いたが家族は臨終の間に合はなかつた享年七十四歲遺骸は十三日夜紐育に向け送らる

（寫眞はゴンパース氏）

東京[illegible]された[illegible]の消防報知機



消防力の充實に[illegible]してゐる警視廳消防部では豫ねて大藏省で豫算國を投じて試驗中であつた火災報知機の引渡しを受けた同機は高さ一丈五尺の素晴しいもので市內の在報知機から火事の知らせがこの報知機に報せられると自然にその方面と場所が明示され現場に近い消防署へ命令が自動的に報せられるものである同機は世界第一と誇るボストンにも使用されてゐないといふ（寫眞は試驗中の處）

上院改革問題に政府は乘氣でない 調査會設置が關の山か

【東京電報】加藤首相は貴族院改革問題に付ては目下折衝調査中であるが夫れから何等報告に接しないから差當り之を斷行する意志有りとも無しとも言つてゐないので種々と憶測が行はれてゐるが若し政府に之を斷行する意志有りとすれば議會開會まで僅か半月に足らざる今日調査委員から少くとも何等かの報告があるべきだが未だにないと云ふ事は左程政府が乘氣になつてゐない事を證するものである又斯かる制度變更の大問題は輕々しく決する能はざる性質のもので決行迄には相當の熟慮の期間がなければならぬ然るに加藤首相は[illegible]の今日[illegible]の意志を決定してゐないのは三派協調と云ふ[illegible]の遺作を整へる事が先決問題で貴族院改革は調査會設置くらゐの程度であらうと云ふ觀測が貴族院方面で專ら有力となつてゐる

腐を固めた政友會 五十議會では大に努力する

【東京電報】政友會の來議會に臨む態度は現內閣の基調が三派協調を前提とせられ衆議院に於ては對外的に左程憂慮すべきものなき爲め自黨三派の足並の整調に努め來り三派の協調に動搖を生じ急いで內閣の基礎を危險ならしむるが如きことなからん樣從來と異らざる態度を以て進まんとし普選、行財政整理、鐵道問題其他に三派と政府との間に協調を遂げられたもの、外貴族院改革、[illegible]費增額等未だ一致を見ない問題も議會開會までには三派間に諒意を遂げらるゝであらうから萬鋭を以て問題の解決に努力やうと云ふ殊に貴族院改革に付いては貴族院方面との衝突も覺悟せねばなるまいと腕を撫して居る模樣である

農林省獨立の效果 農學博士 玉利喜造氏語る

【東京特信】我國に農會が組織せられた時に之に對し戰に組織を變つただけでは何の効果もないであらうと云ふ批評があつた又今回の農林省獨立に對しても之に反對するものは農務省を獨立されても夫れは組織を變更するばかりで過つて獨立することもせざるも何等影響はないと云ふけれども予は獨て組織を造るとか變更するとか云ふのに十分の意義があり利益があると思ふのである。

農會は明治二十七年の全國農事大會の決議によるもので、それより二十七年後施行することになつたのであるが、それから明治三十六年までの十年間の成績の調査によると米の收穫は相當の增加を示して居る。日本農業の進步は確に此の二十七年に農會運動が起つてからである。米の增收は固よりであるが蠶絲の如きも非常な進步である夫れから著しく眼につくものは果樹、蔬菜、園藝になかつた果物類の如き、斯くの如きことは幾分でも發展することが出來るが、併し此邊で進步すべきではない。明治二十年頃、或新聞は日本の米作は今が頂點であつて耕地の面積之より增加出來なければ技術も之れ以上進めることは出來ない。故に米を造る苦心などはせずに他の作物を作る方がよいと云ふやうな論文を出したものだが其の當時と今とを較べると優に五割以上の增加を示して居るのである。

そして從來の進步は主として農會の働きによると云ふが多いのであるが、今後に於ける農業の振興はそればかりに期待することは出來ない。之は實に思ひを寄するものゝ等しく感ずる處であるが更に新農業組織の效果と思はれた農會ですら斯くの如き效果を擧げたのであるから農林省の獨立した曉に於ては更に政策の發展の必要なるものがあることは豫想して待つべきであらう。

歐米の警察官は總べてが物質的 精神的墮落は著しい 馬野警察部長土產話

【釜山支局特電】歐米各國に於ける警察行政事務視察を終へて先月末歸鮮した京畿道警察部長馬野精一氏は夫人令息令嬢を伴ひ十四日朝の連絡船で釜山上陸九時十分發の列車で北行したが車中に於て語る

歐米を八ヶ月

と云ふ短日月で隨分慌しい旅行であつたから夫は慌ただしい旅行で視察したが歐米に於ける警務は一通り見聞することを得たが警察官は何と云つても日本人の比ではない自分が見た歐米各國の警察官は既に精神的に墮落しきつてゐる英國等に於ける重大犯人の檢擧の上からざること及警察官が[illegible]居る米國等で飲酒をなし[illegible]に於て盛んにメートルを上げてゐる醜狀を見聞したとき之れでは

警察官の權威

も何もあつたものではない、要するに日本の警察官は精神的であつて彼等は全く物質的に漫然と活きて行くと云ふ狀態である、米國に於ける[illegible]問題は一時國民的に重大視せられたものであるが表面的には依然何等の變遷を施へざるのみならず國民は極めて親和なものである、獨逸は旅行をする日本人に對する態度は未だ戰敗の慘狀が拔けず[illegible]歐洲各國の壓迫がひどいやうに聞いてゐたが

共域に行つて

見ると[illegible]どうして最近の獨逸復興の氣[illegible]は大した勢ひで朝野一致で天下に猛進しつゝあつて何でも『復興へ〳〵』と復興の聲を唱和して緊張しきつてゐる余も獨逸國民の協同一致の[illegible]には實に感激するより外はなかつた而して歐米に於ける社會思想は極めて組織的で[illegible]自分としては個人的に印象を受けて來た夫れで日本に於ける一部の思想家の如く[illegible]なものは既に影を潜めて常識に

而も秩序的で

あつて日本の如く變態的混みきつた行等は[illegible]

特別會計 整理決定額

【東京電報】特別會計整理額一億三千萬圓に達す可きは既報の如くなるも其會計の個々に於ては尙未決のものあり總に大藏省に決定したる四は鐵道、朝鮮、臺灣、南洋廳にて其整理額左の如くである

鐵道	三千九百萬圓
朝鮮	二千五百萬圓
臺灣	一千三百萬圓
南洋廳	八十五萬圓

私鐵上旬收入

十二月上旬に於ける朝鮮鐵道會社の業績は總收入五萬三千七百九十九圓一日一哩平均收入二十二圓五十八錢にして前旬に比し總收入に於て六百七十一圓平均收入に於て二十九錢の增收であるが各線別に示せば左の通り

忠北線	九、[illegible]
全南線	五、[illegible]
慶北線	七、[illegible]
慶東線	一、六[illegible]
慶南線	八、[illegible]
黃海線	[illegible]
咸南線	[illegible]
合計	五[illegible]、七九九

問題の中心東都に移る 旅順工大問題

[illegible]其後文部省は高等學校案に[illegible]を離へる旅順工科大學問題は閣內の[illegible]和を引き興さんとし兒玉長官を[illegible]に[illegible]して十二日京城通過歸京の[illegible]五名を同行東上したのは既報の通りである旅順工科大學存續問題は之れ迄でも今や[illegible]と東京本部は[illegible]かなのに十三日午前十時京城通過の列車にて[illegible]の[illegible]な見送りを受けて[illegible]

憲政會で大鷲の送別宴 東京市へ寄贈…日比谷へ

【東京電話】天下執つたら放して やらうと前首相に及んだ憲政會の大鷲夫婦を愈々東京市へ寄贈し東京市公園課よりこれが引取りに來るより十三日午後憲政會本部に於て送別の宴を開催した『憲政會』長小泉又次郎氏は この大鷲が憲政會へ飼養されるに至れるは北海道根室の山奧にてアイヌが生捕つたのは以つて理大臣原敬氏が兇刃に斃れし三日後にて北海道の熱心なる憲政會員田中[illegible]氏が憲政會に寄贈したもので[illegible]『鷲の大摑み』といふ樣に天下を執る樣にと祝つて寄贈されし當時憲政會も今は堆々しき大鷲となりしが憲政會も時の利か、露の[illegible]か[illegible]は憲政會が天下を執つたのであるから約束に依つてこれを放つこととなつた憲政會に天下を執らせた大鷲が今後日比谷公園で次の天下を誰に摑ませるか大なる興味あることで吉入が聚入の微笑を及ぶと云ふたが三年間飼育した大鷲夫婦のため送別の宴を催した と挨拶し鶏澤、[illegible]外五十餘名は追懷談に花を咲かせ鷲のため盛に記念撮影をなし散會の賑りをつくした

道廳移轉反對運動 晉州座で具體的方法協議

[illegible]道廳移轉問題[illegible]のため上城した委員は十一日午後六時晉州に歸著したが出迎へた群集と共に晉州座に赴き直に報告を開いた兒玉[illegible]四郎氏委員を代表して陳情の結果吾人の希望は一として目的を達し得なかつた所以を述べ[illegible]の[illegible]色を以て群集は溢れる程小なかつたが[illegible]委員より更に十二日正午を期して[illegible]の意を[illegible]方法を[illegible]的に[illegible]に付き今晩は此儘解散するに決したる旨述べて散會した[illegible]十二日午後二時半晉州座に於て左の通り運動方法を定めたる旨報告した

一、天皇陛下に對し奉り請願をなすこと
二、內閣總理大臣內務大臣に陳情なし[illegible]貴衆兩院及各政黨の主なる者に援助を請ふ事
三、目的貫徹のため秩序ある運動を繼續し關係府郡との連絡を密にすること

[illegible]氏を[illegible]委員長に[illegible]、[illegible]會長に[illegible]、[illegible]、[illegible]、新聞、[illegible]、地方の五係を設け[illegible]、[illegible]、地方の三係員[illegible]關係の事務所を設置し正式運動は二段に及んだが此外關係の運動を企圖せる團體ありとして當局は警戒の眼を光らしてゐる

[illegible]百萬石增收計畫 所要補助年額六十萬圓

[illegible]朝鮮の產米[illegible]計畫は從來から[illegible]總督府の[illegible]の英斷に依り治水、治山、水利の事業が實行さるゝが更に總督府の[illegible]百萬石增收十ヶ年計畫が確立されてこの豫算を水治治山方面から[illegible]十萬圓削り取られこれも十四年度より[illegible]さるゝ事となつた、而してこの增收計畫に從へば

十ヶ年間に

百萬石の[illegible]を[illegible]する[illegible]總督府は[illegible]六十萬圓を補助費として要求し總督府は十ヶ年間の[illegible]方面に[illegible]者力を合せて十ヶ年間の[illegible]に百萬石に達せしめむとするものであつたが十四年度の豫算には[illegible]その[illegible]も[illegible]を[illegible]、然し之は[illegible]の[illegible]

十[illegible]年度の

[illegible]を見るに[illegible]四十六萬七千餘石、[illegible]一萬六千餘石[illegible]九萬八千[illegible]五十[illegible]であるが[illegible]を[illegible]ことを希望してゐる模樣である、さて三十年を持つた[illegible]計畫は之を以つて[illegible]を各道に植付けることゝなつてゐるがこれは三年後でなければ[illegible]は出來ぬ、去りながら二、三年[illegible]の[illegible]、忠南、[illegible]北、[illegible]の各道で[illegible]百萬石の[illegible]を植付けつゝあつた爲め相當額の增收を見得るであらうと言はれてゐるが[illegible]事業として百萬石增收の具體的計畫が決定さるゝは矢張り十五年度以後である由に

京城總監異動 明春より着手

京城總督[illegible]では[illegible]の趣旨に基き內部の整理事務の[illegible]に努め今[illegible]の如き從來の九分を七分に減縮すべきは既報の通りであるが同行では[illegible]の職制改正に伴ふ一部職員の異動と共に更に地方支店長及次席級の更迭を行ふ由であるが目下歲末繁忙期にあるため業務の都合上明春早々より順次一部宛の異動を行ふであらう

[illegible]の皮切りをやり[illegible]したる兒玉[illegible]官を[illegible]として今一段の大活動は[illegible]じられようとしてゐる[illegible]つく上京委員は東京ステーションホテルに[illegible]の重大責任を負ふて延いては國家問題[illegible]の鍵を握り天下の輿論を如何に[illegible]むるかをかつて內閣の一部分[illegible]問題となつた。兒玉長官は京都に一泊工大[illegible]と一處になつて上京に決してゐる問題の中心は今や滿洲より東都に移れるかの觀ある尙太田[illegible]小[illegible]太郎氏よりは朝鮮を代表して十二日次の[illegible]をうつた 首相宛 旅順工大廢止は吾人の一大痛恨

[illegible]とする處にして閣下の御賢慮に依り同大學の存續せられん事を[illegible] 東京本部今泉助吉氏宛 今日加藤總理兒玉大存續を[illegible]した[illegible]の[illegible]を[illegible]

道廳移轉反對 馬山市民決議

【馬山特電】[illegible]馬山で[illegible]道廳移轉問題につき十三日市民大會を開き左の如く反對決議をなした

決議

慶尚南道廳を晉州より釜山に移轉することに反對す

株式內氣配

大新東[illegible]前期更に冴えざる[illegible]も底堅き[illegible]があり昨大阪は五圓三十錢まで押したが大引は五圓八十錢と戾し當市場も大阪の五四八十を引を[illegible]め六圓九十錢と上鞘をつける筈先高見越しの人氣は內部共に[illegible]る旺盛である[illegible]の間に在ば歲末から新春相場の前提として此邊[illegible]十錢見當を望みつゝある模樣なるも人氣が斯く先高を見越して先走らんとする氣勢を見せるとその新の頑強なる[illegible]擬り[illegible]とは此際到底[illegible]押しを望み難く押せば更にヒンと來るものと見られて居る併し既に此邊まで一氣に昂げた相場として目[illegible]の九十[illegible]突破は此邊相當の[illegible]を要するのは勿論で[illegible]も又大は期し難いと稱され[illegible]共[illegible]る警戒[illegible]しき[illegible]なるも[illegible]入氣の[illegible]は[illegible]自然相場を[illegible]き[illegible]明けは[illegible]に寄り付いて來るものと見られて居る京取はまだ一般人氣の[illegible]は[illegible]ざる[illegible]から[illegible]の策動も[illegible]めず無期待の姿である

興業分會創立協議

朝鮮興業分會では十二日午後二時より[illegible]山の[illegible]で創立記念總會を開催し會則原案決定及附帶事項の決議をなし幹事五名を擧げて來年一月末頃第一回例會を開く事に決議し六時盛會裡に終つた

淸津機關車入札

[illegible]淸津出張所にて[illegible]機關車の[illegible]を入札したが一萬千六百[illegible]にて松本勝太郎氏（松本組）に落札した、竣工期限は向ふ四ヶ月の豫定である（淸津）

人事消息

▲岡田[illegible]氏（新任元山郵便局長）十五日夜京城發赴任
▲上田勇氏（中央電話局長）十三日著任

茶話

◇朝鮮の行政整理も[illegible]まで延期される樣だが之に伴ふ人事異動だけは十五日を以て殆ど終了に近い樣だ▲此の異動で今後の課長の顏觸れの與ふ所を擧げて見ると▲先づ外事課長の中村君、理財課長の[illegible]君、稅務課長の田中君、水產課長の[illegible]君、[illegible]課長の[illegible]君、商工課長の安達君と云ふ六人である▲此の顏觸れを見ると一々月旦するまでもなく先づ大體に於て完全である▲特に[illegible]局長に鮮人局長を拔擢した總督で此の課長に[illegible]を持つて行くかとは相當社會の注目する所であつたが此の椅子に平井君を選んだ所は仲々面白い▲更に外事課長にこれまで[illegible]を選んで居たが[illegible]中村君が[illegible]つたのも尤だ[illegible]▲課長では[illegible]要職と見るべき理財課長の[illegible]君も先づ申し分なし▲總じて朝鮮では[illegible]の未知數に屬する安達君があつて、何れもこれ等課長[illegible]に相當苦心の[illegible]れて居る所は[illegible]分[illegible]し得る[illegible]▲先づ新課長の一層の奮闘を[illegible]

天氣豫報（十五）

曇

十四日正午 [illegible]
十三日最低 [illegible]

京日案內

株式書換停止公告
十二月一日ヨリ第六回定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止ス
永登浦 朝鮮窯業株式會社

ごつうにすぐきく 町ノーシン

公債 債券特別高價に買受申候。御相談に應ず
京城黃金町三丁目 佐野商店
電話本局六七六番

公債 特に高價買入地方は御郵便にて御取引致候
京城明治町 [illegible]
電話本局二[illegible]番

恩給 年金證書即時立替買入勸業債券割引
京城府若草町 [illegible]

恩給 立替即時取引 公債買入れ
京城府古市町 江州屋本店

恩給 京畿道年金恩給[illegible]
京城府[illegible] [illegible]

古本 ●高價買入 ●賣却品は[illegible]
京城本町二丁目 [illegible]堂
電話本局一九五番

代診 醫師 [illegible]
外科婦人科[illegible]

看護 付添看護婦[illegible]
[illegible]

新疊 表替各種[illegible]
京城黃金町二丁目 金崎商店
電話本局七八番

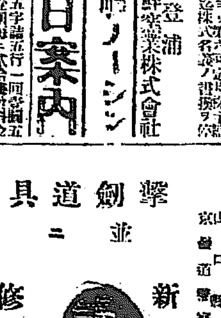
毛皮 島類獸類毛皮買入
京城本町二丁目 [illegible]
電話二〇六五番

ほねつぎ・うちみ・くじき
明治町 [illegible]

外交員募集す
[illegible]

新銃 [illegible]
佐賀縣[illegible]

甘栗 [illegible]
京城本町二丁目[illegible]



撃劍道具
並ニ
新調
修理
柔道衣
山口縣岩國町 松村金七商店

燒栗
△李王職御買上品▽
燒栗を內地への歲暮用に贈ることは益々盛んになりました年末は小包鐵道便共に輻輳しますからお早やく御註文を願ひます
京城旭町一丁目 玄武堂

荒畑千円

●齒科部開業
內科、小兒科、婦人科の外に今般『齒科部』を新設』し齒科及口腔外科の一般診療に應じます
大正十三年十二月
京城府本町四丁目二十四番地
內科 小兒科 婦人科 外科 齒科 口腔外科
愛生醫院

公認 愛知自動車學校
無試驗者卜雖モ二ヶ月實任以免許證ヲ得セシム

謹告
時下歲末の候各位益々御清榮の段奉賀候陳ば[illegible]例年の通り忘年會及新年宴會等大勉強にて御用命に應ず可く候間何卒御來園御試食の程偏に御願申候
尚ほ二百名以上の御宴會の大廣間も有之候間何卒御利用被下度候
中華御料理 金谷園
京城長谷川町九七番地
電話本局一五二五番

猿馬印
かゆみ いたみ くずれ等 にはすぐ治る
あかぎれ・ひゞ・しもやけ根切薬
定價 一十錢 三十錢 五十錢
東京 安川?[illegible]堂

値上廣告
十二月十五日より
一、醬油 七步値上げ
右値上實行仕り候也
大正十三年十二月
全[illegible]醬油釀造業聯合會

誘惑に克つやう女車掌神宮參拜

朝鮮京城電車の女車掌第一期生六十餘名の見習生さん達は去る十一日午前誘惑に克つやうにとお詣りに朝鮮神宮に參拜した、寫眞は參拜を終つて退出する一行

乘組員七十三名　あはれ海の藻屑と消ゆ

特務艦『關東』遭難（續報）

關東乘組遭難者の中氏名不詳の屍體六十五個、糠の浦海岸に引上げられた旨十三日夜十時半橫須賀鎭守府へ入電があつた曩に判明した死亡者八名を加へ死者は七十三名である（橫須賀電報）

關東沈沒の刹那　艦内から悲壯な君ケ代が

關東沈沒の刹那につき語る『吹雪の暗中に……の音が聞えた十二日午後一時頃になつて微かに艦内から悲壯な『君が代』の合唱が聞えたが此の君が代を耳にした吾々は之れが最後と思つた其時海岸に驅け付けた多數村民の中には聲を張りあげて泣く者もあり皆涙を呑まざるを得なかつた（敦賀電報）

治の四人である（橫須賀電報）

家族達　泣きくづる

關東乘組員の生存者は時々刻々敦賀より鎭守府へ報告されつゝあり乘組の家族は其生死を氣遣ひ人事局へ押掛け黒山の如く蝟集しつゝあるので同局では時々下士集會所前に生存者名を掲示してゐるが其掲示漏れになつたものは其場に泣きくづれる等見るも憐れである（橫須賀電報）

生存者百十名　關東艦長よりの報告

十三日午後六時四十分海軍省着電關東艦長の電報に依れば乘員中生存者准士官以上七名下士兵員百三名死者准士官以上一名下士兵員七名其他不明（東京電報）

鳥野艦長は　二度目の遭難

關東艦長鳥野中佐の自宅なる橫須賀市[illegible]町三二一の留守宅を訪へば素子夫人は流石狼狽へた樣子もなく『德山を發した手紙が十二日朝屆きました鳥野は大正六年に[illegible]で遭難し橫須賀で還祝した時と同樣の心持で只管安否を氣遣つてゐますあの時生還つてる今度の遭難ですから覺悟は定めて居ます』と語つた、尙家族は數子（一三）[illegible]

艦内に　生存者　六名寒氣と戰ふ

橫須賀鎭守府着電＝關東の艦内には今尙六名の生存者が寒氣と戰ひつゝあるので目下其の消息を取調中であると（橫須賀電報）

艦體は爆破　放棄する外なし

現場調査の爲め驅逐艦山風に便乘し出張した舞鶴要港部員の歸來談に依ると、關東は艦體を兩斷され恰も暴風の折れ立つた如き狀態にあり艦首浮揚等は全然不可能で日本海の風浪の收まる明春四五月の頃を待つて爆破放棄するの外あるまいと（舞鶴電報）

死者九十八名　軍艦春日よりの報告

【軍艦春日午后五時無電】陸上に在る避難者は全部糠の浦にあり士官一下士四兵卒四十九にして本日は波浪高く交通出來ざる爲本艦に收容困難せり人身の疲勞甚だしと

右の信號に依り遭難者の結果は判明となつた即ち生存者は春日の收容者六十二名陸上避難者五十四名にしてその他の九十八名は行方不明若くは死者である

餓と寒に疲れて　怒濤に沒はる　旗信號で救助を求むる生存者

關東に取殘された百數十名は十二日夜半何れも海面に現れてゐる甲板上に鈴生となつて頻りに救ひを求めてゐたが餓と寒さに疲れきつてゐる所とて山なす怒濤に沒はれ一人減り二人減り十三日夜明けには百名内外となり同十一時には五、五六十名正午頃には二、三十名となり取殘された者はシャツ一枚で旗信號を爲し救助を求め海中に飛び込み避難した者は四十七名位で警察と同時に村人の手當で介抱を受けてゐる（敦賀電報）

森下分隊長の死体發見

特務艦關東分隊長少佐森下與一郎氏の屍體發見、救助艦に收容された（敦賀電報）

波瀾重疊した　本年の映畫界（5）

附京城に上演された芝居の追憶　—八月以降十二月まで—

◇八月に上映された主要な映畫は大正館の二度目の『地獄船』黄金館の『羅馬の使者』中央館の名小役ベギー主演の『ペギーの双子』喜樂館の逃避『ブランダー』黄金館のフォックス會社の『殺人鬼物語り』同じく佛國パテー映畫の原名『アラビヤンナイト』（譯名千一夜物語）中央館の『狂戀の舞踏』大正館の『黑川博士』中央館の喜活劇『戀の獵人』黄金館の『ポンペイ最後の日』大正館であげた龜田六郎氏原作の純文藝映畫『冬木心中』喜樂館の鈴木傳明主演の『麗人』とまアざつとこんなものである

◇演劇方面では喜樂會の一行が京城で新派な演劇を見せ、九月五日から東京の松竹歌舞伎市川左團次、澤村宗十郎、守田勘彌等の名優達が京城劇場で主として松竹歌舞伎の十八番を見せて京城の好劇家を喜ばせ、七月末に鈴木夫妻氏の率ゆる東京少女歌劇谷崎潤子、田村曉子等七十餘名の一行が京城劇場を賑はした

◇九月に入つての上映映畫の主要なものは喜樂館では『お染の罪』『怪盜士』小唄映畫『籠の鳥』『鍛冶屋の娘』など帝キネ黄金館では文藝映畫『ダグラス大王』マックセネット主演の『モリオー』龜田正夫氏原作の悲劇『高野の處女』をもちつた『三笑士』ダグラスの『三銃士』等で……

◇十月は好個のキネマシーズンなので各館とも相互に優秀映畫の上映に努め京城キネマ界は血で血を洗ふやうな劇烈な觀客爭奪戰を演じこの社會で一番奇想天外的な新趣向を競ふ……

◇十一月以降に入つて喜樂館では女流作家細口一葉女史原作の『たけくらべ』鈴木傳明の『青春を賭して』『清水次郎長』……最近になつて來た……

京電の會計係が　社金圓領　其筋で秘密裡に調査

京城電氣會社の會計係某が社金を圓領した事件を探知した其の筋では秘密裡に活動を開始したとの噂がある。それかあらぬか武者同社專務は數日前本町署に鈴木署長を訪問、何事か長時間に亘り懇談した事實あり、十三日夜十時頃京城電氣會社の會計係員が來て……

（京電側では）……あつた、傳へられてゐる

直接檢事局で調査　本町署事件の内容は極秘　鈴木本町署長談

右に就き鈴木本町署長は『そのことであつたら内容に就ては絶對にお話しかねる』と前提して左の如く語つた

『實は武者專務が當署に出頭したことは一度や二度では無い。非公式に事件の成行を打明けて諒解を願ひに來たのであるが……其事なら武者專務が中尾警務部長に……訊いて下さい、私の口から何とも申されません』と……

軍人第二分會　十四日發會式

府内旭町一二三丁目龍山町一二三丁目に在住する帝國在鄕軍人は軍人精神の涵養軍事學術の研究及び警備の爲め京城第二分會を組織し十四日午後一時半から本町小學校講堂に於て之が發會式を擧げた分會長大島勝太郎氏開會の挨拶をなし……京城支部長……等の祝辭あり……午後二時式を閉ぢ直に小宴に移り和氣靄々裡に散會した

關東遭難の顛末

……十二日午前八時敦賀と……驅逐艦に就いたが……は容易に來なかつた更に同九時半に至つて今度は商船を下し第二回目の決死隊を岸に派遣……に除かれて兵曹長等三名のものは波に沒はれ更に第三回目は……十二日午後四時三十二分……

天界に咲く紅の花

朝鮮が生んだ最初の女流飛行家　—木部しげのさん—（上）

天上に咲いた紅の花—一滴—イド眼鏡に飛行服に身を固めた長身の女丈夫、—女流飛行家木部しげのさんが、來る十七日に歸鮮すると電報は報じて來た。朝鮮が生んだ最初の女流飛行士、西の飛行開拓の誇りとして、しげのさんの歸鮮はどんなに嬉しいものだらう！數名を出てない日本の女流飛行士の中で、彼女だけは見事成功するであらうと、將來に多大の嘱望を負ふて居る。しげのさんが、一等飛行士となつて一年の間會へなかつた懷かしい鄕里の土に二十三の顏を迎へに來るのである。

◇

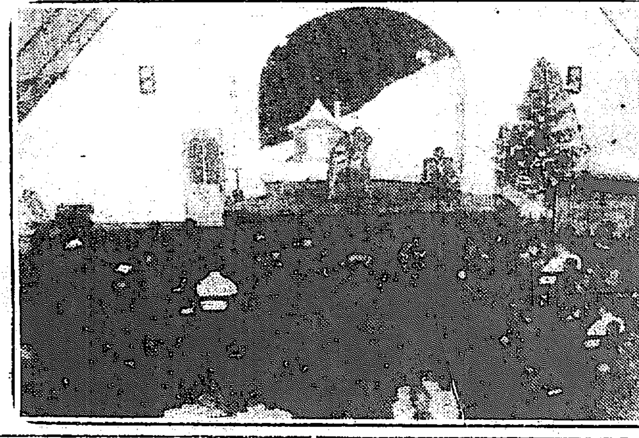
しげのさんは、もう今では、鎭海浦の一魚屋の娘さんではなくなつた。朝鮮生れの平凡な女性でもなくなつた。今では日本の木部さんだ、否英國あたりへまで噂へられて世界の木部さんになりかけて居るのだ。『戰々をこれで出て行つた娘が偉くなつて歸つて來る』と親類のしげのさんや嬉しく思はれて、寂しく暮して居た木部夫妻は、どんなに喜んで可愛い娘の歸りを待つて居ることだらう！『之れでお父さんにもお母さんにも申譯がたつ』我儘を言つて出て行つたしげのさんも亦喜び勇んで歸つて來ることだらう。

『偉いものぢや一木部のおしげさんが立派な飛行家になつて歸つて來る』鎭海浦の人たちは、鎭海の眼を瞬つて、おしげさんの歸りを待つて居るのである。おしげさん　それはしげのさんの通り名で、彼女に親しい人たちは、みんなさう呼んで居るのである。そして鎭海の人たちは、しげのさんの凱旋を大騷ぎして鎭海に迎へやうとの企てまで中だと云ふである。京城に居るしげのさんの或るお友達は京城驛でおしげさんに會つたら、キヤツと云つてしまふだらうと、今から此な、い用心をして居ると記者に語したさうかも知れない——私達は女だから、感激し易い女だから——。

◇

しげのさんが、飛行家になるまでには、いろ〳〵の面白い話がある。皆ならば絶叫があられもないと言ふだらう、女だてらに飛行機乘りになるなんて、大抵の女には出來る藝ではない。しかし斯うした時に志したしげのさんは流石に小供の時から大の變り者だつた。魚屋のおしげさんと言へば男勝りの女として、小學時代から聞えて居た。女らしい女々しい事が大嫌ひで、飛んだり跳ねたりのお轉婆娘であつた。着物は何時もツンツルテンで、十二三の頃からは男の羅服を着初めた。

お轉婆だけに、彼女はよく役に立つた。學校の傍ら家の店には、お父さもの手傳ひをし、店先で魚の小賣もやり、自轉車に飛び乘つて得意先の配達もやる。それから暇があると……けるといふ工合で、なか〳〵の働きものだつた。それから彼女は、魚屋のお轉婆娘として、又孝行娘として同じく……



基督青年會の警官消防手慰安會

殺人罪が　牛から發覺

十一日午後南大門郡龍淵面常生里農金某が力浦市への途中力浦より約十丁の路上に於て何者のためにか殺害されてゐたので平壌署では佐藤搜査主任以下刑事數名現場に出張犯人の檢擧に努めた結果當日午後大同郡龍淵面六里の宋大成(二三)を有力な嫌疑者として逮捕した、當日被害者の西長峯に力浦市に於て十數日前買取つた雌牛一頭を曳せんと件の牛を連れて家を出たものであるが犯行後牛は宋の居宅に歸らぬので搜査班では逃走したものか或は又加害者が盗んで行つたもの……

電車に飛乘り　失敗して大怪我

十三日午後九時四十分頃光化門通り五十番地先を進行中光化門通り一番地官吏清水正吉(二一)が飛乘らんとして足を踏み辷らし路上に顛倒して右肩上其他に全治二週間の負傷及び擦過傷を負うた

小生儀朝鮮總督府判事在職中は公私共に多大の御厚情を蒙り候處今回退職の恩命に接し不日出發歸東致候に付ては手書を以て御禮可申述之處取急ぎ略儀紙上を以て御挨拶申上候

十二月十三日　前澤成美

辱知各位

今朝出發の際は御多用中殊に寒氣の折柄態々御見送を辱ふし難有存じ上げ奉候乍略儀以紙上厚く御禮申上候

十二月十四日　長野蝶子

五十名銃殺さる　雪の沿海洲を血潮に彩る赤露の殘虐

【ニコリスク露某所入電】最近沿海州アヌチノ地方に於て白色パルチザン部隊援助の嫌疑者約百五十名逮捕せられ内約五十名は銃殺されたアヌチノはニコリスクの東方約七里の地點にあり山林地帶中の一大部落戶數五百餘戶鮮人露人相半し沿海州に於ける部落中の最秀なるものである

財界と賞與金　殖銀の四十割を筆頭に　普通二、三十割見當

歲末に入ると同時に各官廳や會社銀行では寄ると觸るとボーナスの話で持切りだが今府内各會社銀行方面の振合を見ると先づ殖銀の四十割が筆頭で次は鮮銀の三十割商銀の三十割が上の部でぐつと下つて鮮殖の二十割から二十五割……京電の十五割位……は大抵二十割から三十割見當で……會社は概して業務不振と不景氣のせいで……が多いやうである

素川氏お伽行脚

お伽界の新人柴田素川氏は釜山、大邱地方の講演を終つて十三日入城永樂町旭旅館に投宿十四日朝九時より南山本願寺で日曜學校兒童のために童話講演を試みたが當分滯城して各小學校普通學校を巡講したる後……

阿片密賣

支那山東省生れ當時住所不定無職賀先成(二七)は……

竹令會忘年會

佐藤令山師の門下生を以て組織する竹令會では十三日夜明治町末廣にて幹部員の盛大なる忘年會を開いた

坐礁査問會議

特務艦關東坐礁事件の査問會議は……

師走の本町通から

流石は歲の暮だこの頃の本町通りの人出は大したものであるこの行く人々の顏にはお正月の仕度や贈答品の品さだめで何か選擇に相當苦心されるとであらう……

白牡丹　本町四丁目電車終點角……

柴田毛糸店　あなたの……

貴生堂　安くて確かな　買ひよい店　御買物の手引

會葬御禮　太田忍　親戚一同　友人一同

クプント　かぜ、ねつ、しんねつ　一包のめばスットひく　九條藥房竹村製劑所

景品券附　歲暮大賣出し　自十二月一日至三十一日　時計　標準　京城本町　村木時計店

名刺　神仙湯

謹告　金商基

……に郵船長は直ちに遭難信號防水命令を續けざまに發し兵員は直……たので聯盟の運轉止まれ無線信も俄にエス、オー、エス發信……防ぎつゝ陸岸に達したが何分現場は五十數の斷崖の下で河野村にも二里離れてゐるので村の救護隊……して纜のロープを岸に繋ぐ事になつて若野丘晋一等七名は通船に乘務つたが船は……の爲めに不成功……兵が單身ロープを腰に巻いて飛び込み見事大浪を乘り切つて茲に始めてロープを海岸の岩壁にくゝり……に續け異様な音響をたてゝ船體は艦首から四分の所船長室のバスの所から二つに斷れ船長も殆んど……二つに裂けて船長は脱船を命じ全員直立して最後の君が代を合唱し萬歳を叫んで後總員退去の命……れを告げ續々海へ飛込んだが漸近に陸に上つた者は僅に四名にして他は皆行方不明……等に集まつたが午後十一時には既首は全く直立した此の時大部分の者は波に浚はれて……や稚子附校の長谷屋なども雖つて悽惨な光景である岩に打ち寄せられ現れたかと思ふと又直ぐに……は顏面其他に負傷してゐないものは無い（東京電報）……に決定した（舞鶴電報）

木浦金融概況

【木浦】朝鮮銀行木浦支店調査による十一月の木浦金融概況左の如し

貿易 十一月の貿易は移輸出百十二萬九千圓移入七十六萬二千圓にして前月に比し前者は五十七萬圓を激増したるに反し後者は二萬圓を減ぜり今主要商品の商況を概説すれば

棉花 本月當地の實棉買付見込高は總計三千四（二百斤入）位にして相場は米國相場の低落とミツトリング綿の遲延れ勘念になる現物買付旺盛なりし結果月初め八十七八圓なりしもの中旬には九十五圓の高値を呼び月末九十三圓見當なりき、然れども地方實綿買付相場は制度の不備と行政整理の爲め甚だしき混亂の狀態を持續し居るも大阪相場に追隨せず依然三十六七圓内外の高値にして採算不引合の有樣なり

米穀 産地正米がスレの爲め新穀時期に拘らず例年なき高値を持續せしが一般に先安見越により窮外取引少かりき、當地市況は綿業遲延により地廻高の出現を甚しく中旬以後よりは平均日に數一千石の延著あり且内地市況の不味と相俟ちて漸次内地相場に牽引せられつゝあり相場は三等玄米大阪神月初め四十圓中旬四十一圓五十錢月末三十九圓五十錢を唱へ目先き押しの模樣なり

綿絲布 買付方面は農繁期に入り餘り振るはざりしが相場は大阪高と輸入の少き關係とにて漸次高騰氣配を伴ふ小賣商の買煽りもあり月初め當地標準綿布十五匁十錢市價綿布二百六十七圓のもの月末十六圓十錢三百十圓と何れも上騰れたるが稍先走りの觀あれば當分持合を持續すべし

雜貨 新穀と棉花の出盛りにより地方購買力増加し特に冬物の賣れ行旺盛なりき砂糖は不需要期とて餘り賣れざれど麥粉は時節柄小麥の不作と相俟ちて上騰氣配を示し月初めダイヤ五十五より月末五十三錢に騰貴せり商況上述の如く何れも活氣を帶び殊に米穀棉花の買付資金の需要多く金融漸く繁忙を呈せり、今當地組合銀行の月末貸出殘高を見るに預金二百三十二萬六千圓貸金五百十二萬三千圓にして前月に比し預金は六十五萬六千圓を減じたるに反し貸金は三十三萬八千圓を增加した

仁川貿易 一億一千萬圓突破
米の積出百萬石を起ゆ

【仁川】仁川港本年の貿易は豫期らしき發展にて年内に一億一千萬圓を突破すべしとは屢々報道した處であつたが愈々十二月十日現在に於て一億一千五百四十一萬一千四百九十一圓に達した而して之が主因をなす米の積移出數量は十二月十日迄に玄米三十三萬七千四百七十石精米六十九萬三千三百十二石其他一萬九千四百三十二石合計百五萬二千二百十四石と云ふ數字を示し是亦百萬石突破の新記錄を作つて居る

開島大豆狀況

【開島】本年十一月末までの開島大豆輸出總額は先づ六萬袋を出まじとの事であるが今季節を受けた開島大豆の實價及び銀行如何を某氏に就て聞くに『汪清縣方面は多少の旱害を免れなかつたとの說もあるよつであつたが其實は本年作以上の出來栄で從の擴ひもよく今後の輸出も多くは此の方面の品に目を付けてゐるが間并を中心とする延、和龍縣産の大豆と來ては所謂石豆と云ふのが三、四割はあるので醸造家には向かず而も神戸相場が百斤八圓七八なるに對して地元相場が七圓七八十錢と云ふ高値を呼んでゐるので折角取引しても採算が持てず夫れに石豆が多いとの噂がパツト散つたのですつかり開島の評價を落したので勢ひ油房に向けるより外に方法が付かぬ狀態となつて了つたまア輸出商人としては麻袋を澤山仕入れてあるので其金利でも取る位で商談を結ぶと云ふ具合だから決してお話しになつたものではない』と

道廳移轉と 釜山水道
十四年度擴張

【釜山】釜山における水道の水源は十二日現在に於て貯水量二十二尺四寸五分總池谷六十一尺三寸で昨年に比し其貯水量は稍良好ではあるが例の道廳移轉發表に伴ひ四月迄になすべき臨急工事も五十餘圓位には達すべく豫想されてゐるので之等工事の從業者と道廳官吏の移住に依り少くとも五千人位の人口は增加すべき見込であるから府水道課に於ても制限給水の實施をなさんと考慮はして居るも何分にも年末を控へた今日制限給水を實施するは餘り府民に對し不親切の譏りは免れざるを以て成可く各家庭に節水を宣傳して越年し一月より制限給水をなさんとの方針であるが大正十四年度よりは何れの事業を差置いても之が擴張を斷行せざるべからずとなし本年度に於て或程度の設計をなすべく夫れ夫れ立案して居るが此の水道布設の如き其年度を以て完成する等の事は財政の許さゞる問題であるから少くとも完成迄には四五年の歳月を要るべきものたるを以て人口の增加に伴ひ痛切に困難を感ずるものあると某當局は語つて居る

東三省 粮稅徵收
苛酷なりと免除方を申請

【大連】東三省財政廳は年内軍事費に充當する爲め從來種々苛酷なる稅率を增加徵收して居たが又もや在洮縣內縣知事より軍費其他の調達方を電命し來つたので流石の王永江氏も財政廳長の辭任を申出で莫德惠新任修氏の新任を見るべく餘儀なくせられたとの噂がある折柄王氏は窮餘の策として目下特産出廻り期を好機とし特産品に對して糧稅の徵收方を各縣知事に命令した此の收入は少くも約三千馬克を得る見込みであるが一面特産商は從來增稅に苦しみつゝも東三省が危急に瀕せし場合なれば何れも默從して來たが今や既に限界を感じた今日であるから從來接收せる地方農民及特産商等の減稅を計り地方經濟界を脫蝕すべきの秋却て粮稅を增徵せんとするは餘りに慘酷なる財政廳の措置なりとし吉林總民府其他奧地の特産商は連名にて各縣知事を通じ財政廳長に其免除方を懇請した

魚市場紛糾落着 平壤

魚市場に對してデモンストレーションを開始した仲買及び仲買專屬の小賣八六十數名は本月十日から市場との取引を中止し各地の荷主と直接取引をなさんと計畫し料理店側も賣掛け金の關係で仲買側に加擔し事態頗る重大化さんとしてゐたが平壤の顏利き九出、一瀨の兩氏が兩者の間に立つて調停の勞を採つた爲め仲買側でも非常に折れて出で仕事は仕事として誠に復し仲買の要求である手數料の二分減は當局に交涉して努めて彼等の希望に添ふ事に努力し又其他の要求に就ても兩氏が奔走し仲買に滿足を得せしむる事となつて一段落附いたさうである（平壤）

鞍山製鐵表彰

【大連】鞍山製鐵所は事業成績見るべきものありとて今般安東滿鐵社長より表彰されたので製鐵所に於て九日表彰式を擧行した其表彰狀の大要は左の如きものである

鞍山製鐵所は所員上下一致協力し堅確なる意志と努め克く所業の發展に勵め途に優秀なる遂鋼法を發明するに至り茲に同所復活の生命を與へた尋いで本年に入り第一期擴張工事を起し選鑛工場の建設に着手したが是亦極めて順調に工事の進捗を見せて居る茲に所員卒業の勞に酬ゆる爲め金一封を贈る今後所員益々努力し所業の發展に盡さん事を希望す

勸業事務打合 揚口郡

於ては八日九日の二日間郡技手並に勸業係技員を郡廳に召集左記事項の遂行方法に就き打合せを爲した（春川）

一、自給肥料增殖獎勵に關する件
二、多期間桑細工獎勵に關する件
三、大豆粒選獎勵に關する件
四、栽桑五ヶ年計畫遂行に關する件
五、桑田肥培に關する件
六、畜産五ヶ年計劃遂行に關する件
七、乾草採集貯藏に關する件
八、林業苗圃經營に關する件
九、殖林獎勵に關する件

大平副社長着任 大平

滿鐵副社長は東京發祝館在近社員一行を隨へ十日入港のばいかる丸にて着任十一日午前九時出社し安藤社長並に各理事に着任の挨拶を了した後十時から會議室に於て重

平壤より
一記者

平壤電氣株式會社は愈々明年一月一日から新設朝鮮電氣興業株式會社に合併され電力の供給を受ける事となつた單に之だけの事實は二つの電氣會社が電力の賣買を爲すに過ぎないが曾て平壤府民は屢々起つて電燈料の値下げを平電に要求した事があり今日に至つても猶機會さへあれば何時でも電燈、電力の値下げ運動を起さうとして居る

×

而して平電會社は府民の切なる要求の聲を聞きながらも値下げの餘地なきを理由として何時も値下げの値下げを拒否して其運動の緩和を圖つて居つた、然るに一方朝鮮電氣興業株式會社は大同江一筋を隔てた對岸に於て有り餘る電力を擁し廉價に之を平壤府民に供給する事を望んで居つたが平電は既得權を楯に電興會社と平壤府民との中間に割込んで府民をして廉價なる電力を電興會社から購ふ事を得ざらしめて居つた、茲に於て當然の結果として平電は府民の怨府となり攻撃者として呪はれて居つた

×

平壤府民は直接電興から廉價な電力の供給を受くる事には望んで居つたがせめて平電會社を通じて電興の廉價なる電力を得んと願つて居つた而し從來はそれさへ兩者間の利害一致せず數年來折合付かず府民は焦燥と怨恨の裡に依然として聯くべき不利益の電力を使用する事を餘儀なくさせられて居つたが今般以來米田知事の斡旋と歳近に至り電興會社は非常に有利なる條件のもとに低廉なる電力の供給を受ける事となつた之れ勢ひ平電が府民の要求に應じて電力値下を斷行する前提に他ならぬのである、近き將來に於て平電は必ず府民の要望の際に先立つて府民の首肯し得る程度の電力の値下を斷行するであらう

平壤雜筐

▲駐在所の巡査が戸口調査をやつて顯達郡成龍面内に腸チブス患者が六名もある事を發見した、チブスが平壤から追ひ〳〵田舍へ瀰りかけた

▲京城より郭山迄の三等切符を所持した酔人青年が西浦驛の構内で轢死してゐた、昇降口に立つて居た際カーブの動搖で振り落されたらうとの事で年齢は二十歳位

▲平南保安課では年の瀨も迫り不景氣でもあり行政整理で浪人も多くなつたので年末の特別警戒を管内各署に命じた、年の瀨と不景氣は特別警戒の要があらうが、たんと御金を頂戴して行政整理になつた御役人だけは警戒の必要あるまい

地方集會

▲張知事披露宴【光州】新任咸全羅南道知事披露宴は十二日午後六時より東萊食堂に於て開催列席者五十餘名席定まるや張知事より新任の挨拶あり當田檢事正來賓を代表して謝辭を述べ主客歡を盡して八時散會した

▲營林廠送別會【新義州】營林廠食堂の主なる人々三十餘名とその家族及び親交ある宇佐病院長夫妻等は今回勇退した野手廠長夫妻及び專賣局に榮轉した芳賀事務官夫妻を十二日夜驛ホテルに招待送別宴を催した

▲新義州合同送別會【新義州】今回勇退と内定した野手營林廠長秋尾專賣出張所長中村郵便局長山内道衞生課長久保府財務課長村瀨道會計課長淺田道稅務課長及び榮轉する池田財務部長野田道農務課長佐藤保安課長神宮警察署長福田警務課長柳原檢事金子判事中村稅關支署長の合同送別會は十三日午後一時から公會堂に開催した出席者は生田道知事初め新義州官民三百餘名と支那側官憲及新川六平氏等安東側官民五十餘名の多數に上り盛會新義州府尹は一同を代表して鄭重なる惜送の辭を述べたるに對し勇退側をば野手氏が榮轉側をば柳原氏が代表して交々謝辭を述べ西宴に入つたが何しろ送る人も送られる人も空前の多數に上つた事とて近來珍らしい大送別會であつた

▲記者俱樂部忘年會【大邱】大邱新聞記者俱樂部は十三日午後五時より高杉前大邱警察署長の送別を乘ね忘年會を田町料亭三笠に於て開催非常の盛會であつた

▲開城の送別會【開城】開城郡は今回昌德宮警長に榮轉の松尾警部加平署長に榮轉の鑛原警部兩氏の送別會を十三日夜新館に開催又今回春川支廳に榮轉の石井判事昌德宮署長に榮轉の松尾署長並に行政整理の爲め勇退せし川上岸田兩郡屬の爲め十四日開城二十日會主催となり夜明館に送別會を開催した

地方人事

▲山川吉雄氏（大邱警務署長）十日附を以て開東郡警視を免ぜられた（大邱）
▲杉野耕三郎氏（關東總督府遞信局長）萬國郵便會議に列席中の處十一日入港の西京丸にて歸迎（大連）
▲秋尾清見氏（新義州專賣局出張所長）勇退歸省の爲め十二日安義出歷訪出發（新義州）
▲中村勉三氏（新義州稅關支署長）出城中の處十二日歸任（新義州）
▲今村闘北財務部長 十二日午後著任十三日初登廳（大邱）
▲伊藤示次郎氏（營林廠業務課長）十三日出城（新義州）
▲神宮與太郎警視（新義州署長）寒天から十三日歸任（新義州）
▲香椎源太郎氏（釜山商議會頭）病氣靜養の爲め別府溫泉へ滯在中の處十三日朝歸釜（釜山）
▲費島信治氏（釜山證券信託支配人）內地旅行の處十三日朝歸釜（釜山）
▲佐久間權次郎氏（朝鮮瓦電專務）十三日朝內地から歸釜（釜山）
▲平野宗三郎氏（實業家）同上
▲野田董榮氏（不二西鮮農場主任）道評議會員大正水利水源地視察の爲來新中の處十三日歸阻
▲石鍋商氏（忠南知事）鈴木朝鮮軍司令官出迎への爲め來田（京城）一泊十五日歸任（大田）
▲李宅珪氏（忠南參與官）同上
▲伊達四雄氏（忠南警察部長）同上
▲宮崎通任氏（大田法院支廳檢事）十一日公州へ出張 十七日歸任
▲追野猶造氏（新任大田署長）十八日洪城より著任（大田）
▲池田魁氏（新任黄海道財務部長）十日挨拶の爲め海州へ十三日新義州へ引返し十六日家族同伴赴任
▲前澤成美氏（元大邱覆審法院部長）退官十六日午後三時五十三分發にて東京へ歸省（大邱）

中村武羅夫の『處女を許す』

「文壇の大久保彥左衛門」をもつて自任する、中村武羅夫氏が、最近「處女心理の研究」に浸頭してゐる。と云ふことは、かなり以前から耳にしてゐた。大久保彥左衛門と處女心理、は少々滑稽な氣がする。とは思つたものゝ、油斷のならぬ老怪物。何を仕出かす事やら、とかなりの期待と好奇心を抱いてゐたもの。たゞに筆者だけではなかつたことであらうこと思つてゐたものだ。

◇

ところが、その變てこな研究。近頃になつて、既に完成したものと見え、武羅夫氏最近「處女」と題する長編小說を發表した。堂々「處女」と題して發表したところに、氏の自信と、喰へなさ加減とがうかゞはれる。發表された第一回分だけを讀んで、一二妄評を應へて見やうか。

◇

もつとも、一回分だけで、テーマも、プロツトもが判然しないことであるから、その邊の批評は遠慮することゝして、先づ第一、讀者が一寸感心させられたのは、武羅夫氏、なかなかに通俗小說のコツを憶えて來たことである。

◇

「ちよいと高島さん、あなたのお時計、いま、何時？」
「十時三十五分前よ」
「十時三十五分前？」
「え、」
「おかしいわね」
「何うして？」
「でも、十時三十五分前つて云ふと、十時三十五分の前つて言ふことなの？」
「あら、さうぢやないわ」

◇

女學生の、かうした甘い會話に、この小說は始まつてゐる。文壇恒に言はすれば、趣味低劣とケナすかも知れないが、通俗小說の讀者き、讀者の頭を靜めるために、かうした甘い會話を持つて來たところ、芝居の幕あきに、無意味な仕草の必要と同樣。通俗小說のコツでがなあらう。

◇

女學校の卒業式。今日限りで學校から社會に出やうと云ふ女學生たちが、好奇と不安の錯綜した心持ちで、甘いセンチメンタルに浸りながら、他愛もないお饒舌を續ける。讀んでゐて、思はずその有樣が眼前に浮び出す。それほど、氏の描寫は手に入つてゐる。それに就しく思つたのは、この作に限つて、ヤザな觀察がかくされてゐることである。極めて無邪氣に筆を運んでゐる。

◇

「どんなお話しでしたの？」
雅子が何氣なし聞くと、ひろ子はなぜか顏を眞紅にした。
「どんな話つて、別に……」
と、言葉を濁らして、
「後で、また、ゆつくりお話するわ。そのことで、あなたにも御相談したいと思つてるの。ですが、今は聞かないでね」

懇願するやうな悲しげな目でちらと雅子の顏を仰ぐと、その儘悲しさうに目を伏せてしまつた。
雅子は、彼女たちの年頃の處女が持つ、一種の嫌惡性から、ひろ子の說明をまつまでもなく、彼女が先生からどんな種類の話をきかされたかを、すぐ直覺した。雅子は急に胸がときめくやうな、血が熱くなつて來るやうな感じがした。からだに戰いた。

◇

この邊から、ボツ〳〵と、氏の「處女の心理研究」に浸頭してゐた效果があらはれて來てゐる。

人物を描くに無理がない「處女」ならば、さもありさうことと、吾々讀者にも十分同感の出來るやう、行きとゞいてゐる。それだけに、女の讀者も、自分の氣づかずにゐた秘密を、はつきりと見せつけられることに、驚くかも知れない。

◇

はつとして顏をもたげると、遠三のからだは何時の間にか、じりじりと雅子の身近に押迫つて、彼の顏は、彼の女の顏の前にあつた。雅子は、燃えるやうな目で自分を見詰めてゐる彼の視線にぶつかると、慌てゝ目をそらさずにはゐられなかつた。彼女のからだは、何かに魅入られでもしたかのやうに竦んで、全身總毛立つてでもするやうに微かに戰いた。

◇

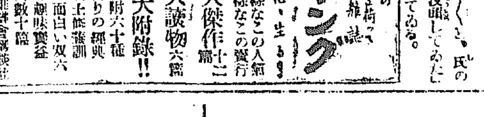
この邊の描寫は、かなりに月並である。が、前後を顧慮けると、ピタリと實感があらはれてゐる。月並であるところに、一種の味がしみ出てゐる。

◇

とに角、筆者は、この作品に武羅夫氏の趣味が少しも出てゐないこと。描寫の極めて自然なことと處女の心理に對する獨特な見方の働いてゐること等、をもつて、通俗小說界、近頃の大收穫だとほめ上げたい。だが、間違つてはいけない。これは筆者が讀んだ第一回分のみについての評言だから

◇

武羅夫よ。おだてに乘つていい氣になるな。この調子の努力を最後まで續けろ。すれば、キングに掲載された「處女」の、獨りこそは、お前の全作品を通じて、最も價値ある傑作と認められることであらうほどに。呵々。（町田薬之介）



滿天下の讀者を待つ 創刊雜誌 キング 愈々出る
灑く樣なこの人氣 飛ぶ樣なこの賣行
小說 大傑作 十二篇
新年特別 大讀物 六篇
▲四大附錄!!
新案雙六 六十種
朝夕祈りの經典
現代名士修養訓
素敵な面白い双六
此の外趣味實益の讀物數十篇
大日本雄辯會講談社 定價僅に五十錢

藥
藥劑第一 調劑本位 在庫豐富 出荷迅速
釜山辨天町一丁目 合資會社 大岡南海堂 電話長四〇五 三七一 振替京城四五六

ライオン齒磨 値上謹告
大方御愛用の各位愈々御多祥にいらせられ大慶至極に奉存候然に謹んで御意得たきは既に各位御熟知の如く先般來香料始め齒磨主要原料著しく騰貴仕候爲め極力之が善處の方法に腐心しつゝ今日まで忍び來り候處業界の事情は益平穩ならず已むを得ず十二月五日より輕微の値上實行仕候間何卒此間の避け難き實狀御洞察の上弊舖の素志たる品質向上の目的を成さしめられ度偏に御同情に愬ふるの懇願如此に御座候 敬具
大正十三年十二月 日
株式會社 小林商店 ライオン齒磨本舖
東京市丸の內東京驛前 大阪市東區博勞町三丁目 名古屋市西區桑名町四丁目

獨逸ダルコップ會社製 ミシン
今般直輸入新商著に付御小賣とも特價提供
◎足踏器 ◎手廻し 上中下各種 ◎四個月付より四個月出付まで各種
時計御問屋 喜多金光堂 京城黃金町二丁目（電話本局一〇一五番）

宅地分筆賣却
驛前大通り六百八十八坪の內何程にても分筆賣却仕り度御希望の方は御來談を乞ふ

ウチダ 忠
全鮮品評會にて武田について最高優等賞を頂きました、評判の醬油です
忠南大田 辻睦之助 釀

● 何と言ても ずつうには ノーシン を措いては他に推奨すべきものを知らず 帽子印荒川

お化粧の順序 カテイ石鹸 クラブ洗粉 クラブクリーム クラブ白粉 クラブ煉白粉 クラブ頬紅 美人
顏のアレない……使ひ心地のよい
カテイ石鹸
四十余年の尊き經驗から生れた日本で初めての世界的純良石鹸

カテイ石鹸の姉妹品 クラブ石鹸

津の國屋小染

【三十七】 小金井蘆洲

○『これは髭の意休でございます』殿『へ、ア髭の意休と申すと何ぢやな』○『揚屋の當り狂言で、三浦屋の格子先の場で助六に好かつたんで、へイ』殿『左樣かな、髭が生べて居る處から髭の意休と申すかな』○『其處ん處は分りませんが兎も角も髭の意休なんで』殿『これ

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電話三三四〇番

は武藝者か、それとも武藝の指南でもいたすものか』○『其奴は困つたね、そんな處で人別調べをされても判りませんが、市川小團次と云ふ役者が勤めたんで、芝居狂言です』殿『オウ見物ではない、芝居狂言か』○『役者の似顏でげすよ』殿『何と佐治馬、美しいものぢやの、女中共が宿下りの折柄戻つて來ては噂をする、市川小團次は日本一

の名優だなんと申して居るが、見たばかりで名高らしいのう』佐『左樣でございますな』殿『したが女中共の申すのには市川小團次と申す男は三十六七であると云つたが、役者と云ふものは一概に年を老るものぢやないのう』○『巫山戯ちや

元總督府醫院囑託 京城本町五丁目(電本二〇二八番) 宮田齒科醫院

ア不可ねえよ、殿樣、此奴ア困つちまうなア、役者が狂言をするんだから若くもなれば年寄りにもなります、色々になりますよ』殿『ホ、ウ、然らいふものか、芝居狂言は面白らない、不可んぞ』○『不可ねんですか、斯んな手數を掛けて物にならねんですかい、ちやア誰か外のを見て下さい』殿『此方に顏を紅で色々に彩つて金のボツ／＼の付いた着物を着て石燈籠の上に片足を掛け、松明を持つて水を覗いて居るのはこりや何ぢや』○『へエ、これは八代目の當り狂言でげさア、和藤内と云つて[illegible]とか云ふ人が[illegible]たんですが、國姓爺と云つてね、好いところですぜ・松明を振翳して南無三紅がア流れて居る』殿『コレ／＼變な身振をいたすな』○『市川團十郎がやつたんです』殿『これも芝居狂言か』○『左樣でございます』殿『芝居狂言はどうも面白くないて』○『ちやアどうか一つ好い奴を見立つて下さい』殿『コレ／＼商人此方に飛たげな粧をいたして誠に艶麗花を欺くばかりの美人の姿が見えるが、こりや何んだ』○『エ、これでげすかい、エヘツヘ、何の彼んのつたつて矢つ張り殿樣ア助平つ氣が有るんだ、女の子でなけりや夜も日も明けねえ、初めから女の子の方へ御家來の手前があつて手が出し悪いからテレ隠しに意休だの和藤内なんぞをいぢくつて居て、漸々目差す方へとお出でなすつた、惚者者ツ』殿『何だ惚者者とは』○『こりや揚卷でさア、ヘイ』殿『揚卷と申すと』○『三浦屋の抱でサ、三浦屋の揚卷太夫、松の位の太夫職』殿『ホ、ウ太夫職か、すると揚の婦人かの』○『さうぢやねえんで新吉原江戸町一丁目三浦屋四郎右衛門の抱の花魁で』殿『アー、揚卷と申すか』○『へエ、揚卷の情夫を花川戸の助六と云つて、これと二世掛けて約束をいたしました』殿『フン、花川戸の助六と云ふ者と二世掛けて、ア、其助六といふ奴は果報いみじき奴ぢやのう、予も識かりたいぞ』○『誂らねえ處で嫉妬を焼いちやア不可ませんよ』殿『この揚卷といふのは今年何歳に相成るな』○『ヘエ』殿『イヤさ、今年幾つに相成る』○『モウ疾に死んぢまつたんで、これも芝居狂言でさ』殿『さては是も芝

京城府本町二丁目 窪田醫療器械舗 振替京城四〇一三 電本一八一九番

居狂言か、狂言はとんと心が進まんのぢや、今現に生きて居る美人はないか』○『コウ、殿樣の方から然う仰有けてお出でなされば話は早い、此奴はね、賣れて／＼仕樣がね、えゝウ淺草中歩いたつて一枚もありませんよ、たつた一枚、客呼びのために隱して置いたのですが、ホラ、これを御覧下せえ、これならばお氣に入りませう』殿『疑ちや、これは』○『神田今川橋の袂の河岸で津國屋繁兵衛と云ふ大商人のお嬢さん、モウな二三日經つと十八になるんで、名前をお染さんと云つて豊氣でげすぜ、殿樣……』

鼎坐吟

京城 賀耳居

晩學の疲勞寂寞なき浦團かな 梨園
冴る灯に布團持寄る夜話哉 逸世
殊更に浦團にもぐる一夜哉 逸世
ても厚宿の浦團でありに飛
宿酔の浦團にあり名残哉 黄耳
安佚に狎れて溫兒や絹布團 黄耳

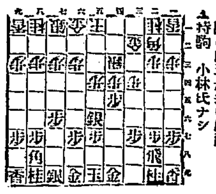
將棋新手合(一)

於千葉縣八日市場町宇非忠權 縣下聯合將棋大會

飛落 △七段 溝呂木光治(東京) ▲三段 小林和三郎(成田)

圖は四五歩迄の局面

▲持駒 小林氏ナシ



△溝呂木氏持駒ナシ

▲三四歩▲七六歩△四四歩▲四八銀△三二金▲四六歩△四二銀▲四七銀△四三銀▲五六銀△五四歩▲四五歩(イ)△同歩▲二二角△同角▲四八飛(ロ)△三三桂▲六八金▲四八飛(ロ)△三三桂▲六八(ハ)玉△三二金▲七八玉

(以下次號)

溝呂木七段講評

▲(イ)四五歩は力指の意味なれど面白からず普通に定跡に指方優れり

▲(ロ)四八飛は歩損となる故悪し此處五三角と打つか四五銀と指す方優れり

▲(ハ)六八玉は面白からず三一角三二金七五角なると指方面白し

物理療法

一般に施術致します

難病も適切の療法を施せば忽ち根治す

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、不眠症、胃腸病、胃酸過多症、月經異常、肺病、婦人病、打撲、肋膜炎、腹膜炎、脚氣、膀胱病、睾丸炎、るいれき、水腫、頑固な皮膚病、痔、あざ、ほやけ等

適療には熟練なる技術と周到なる注意とが無ければ利かぬ

京城日報社 代理部 構内二四番

十二月十六日

(舊曆十一月廿一日) ▲六白 ▲暗劍 戊亥 ▲火曜 ▲己巳 ▲先勝 ▲執 ▲婁宿

▼六白 ▲動もすると物事の喰ひ違ひ易き日、金談は凶西と北と南が吉

▼七赤 ▲出世の端緒を得る日、勤勉にして進んで有利、西と北と南が吉

▼八白 ▲諸事圓滿にして隨分に望む日、求職、結婚、取引大吉東と北と丙が吉

▼九紫 ▲調子に乗り過ぎると不覺をとる、堅く内に守つて安全東が吉

▼一白 ▲順調の日、願ひ事は成就する、行商、移轉、開業等亦吉東と坤が吉

▼二黒 ▲前後に氣を配つて進む時は存外に成功するの日、艮と西が吉

▼三碧 ▲不用意にして思はぬ失敗を招く、世話事、縁談、物と東と壬が吉

▼四緑 ▲無駄骨を折る日、紛擾しき掛引不利なり、辛抱が肝腎、南と坤が吉

▼五黄 ▲勇氣に充ち大いに敵を挫く日、金談、人事、萬事吉、艮と北と西が吉

賜天覧台覧 通信教授 講義録 バイオリン マンドリン ハーモニカ 尺八、琴 三絃

尺八琴譜本 複音大正琴 以上各種 何人もスグ上達する新發明講義 くわしき規則書進呈 (郵物注意)

發行所 福岡市中島町十七 大日本家庭音樂會 電話二三番三一九番

作曲 秋月 尺八

中古專門 御交換及賣買ハ是非專門ノ當店ヘ 菊地商店

書畫 新古書畫數千點 價格種々破格の廉價 目録無料進呈 大日本繪畫會

演藝案内

黄金館

帝キネ共營 毎日晝夜 當る九日より超特別大公開

◎支那名優 梅蘭芳 帝キネスターと 全巻

◎時代劇 特作 前編より以下圓に傑作とは此映畫 白藤權八郎 續編 紋十郎 仁引 瑠璃主演

◎文藝 大パラマウンド會社 世界的名作として提供映畫 大映畫 武士道華かなりし頃 上 全十一巻 マリオン・デヴィス孃 フオレスト・スタンリー氏演

喜樂館

京城本町一 電話光化門

十二月九日より超特別大興行

▲實寫 大毎ニュース 一巻 ▲滑稽 小猿の生活 一巻

◎日活新劇部特作品 ▲悲劇 紅殼 六巻 鈴木歌子 梅照子 小泉嘉輔 主演

◎佛國パテー社特作映畫 ▲連續活劇 荒鷲の秘密 五巻 ルス・ローランド主演

◎日活京都第一部特作品 ▲悲劇浪漫 海の强者 松之助 吉十郎 延一郎 澤村春子 松枝 小栗武雄 妹尾松子 主演

大正館

松竹共營 毎日晝夜 當る十二月九日より

マーメード映畫 ◎全 大喜劇 飛んだり落ちたり 全二巻

日活京都派大傑作 尾上松之助劇 ▲時代劇 柳生旅日記 全六巻

松竹下加茂大直作 尾上榮太郎主演 大時代劇 續編 ▲俠劇 忠次と圓藏 後編 五巻

松竹蒲田最新作 ▲悲劇 蒲田大活劇 山男の戀 全六巻

中央館

キノマ映畫 毎日晝夜 十二月九日封切 鮮血の手形大會

▲東亞キネマ撮影 ▲實寫 天然の美狀 全一巻

▲マキノキネマ作品 牧野省三監督 時代劇 或日の大石 全五巻 ▲市川幡谷、森靜子、片岡市太郎 共演

▲ユニバーサル映畫會社特別提供 ▲冒險活劇 快漢タルマッヂ 全五巻 主演 リチヤード・タルマッヂ

▲マキノ不朽の名編新装して現る 牧野省三監督 野々宮多氏原作 江戸時代探偵活劇 鮮血の手型 全三編十三巻 市川幡谷 阪東妻三郎 環歌子 共演

浪花館

明治町 電話二六〇

十一日ヨリ 新講談 大越 內山

夜長と眼病

☞ 晝間と違つて夜の仕事や讀書は非常に眼が疲れる、それは燈の光りが目を刺戟するからである。

☞ 眼の疲勞は就眠すれば癒るといふものゝ、毎夜それが繰返されて行く間には、寢た位では疲勞が癒らなくなつてくる。

☞ 眼が羞明くなつたり、やにが出たりかすみ掛して何となく違和を覺えるのは、即ち眼病の初期である。

☞ 其時は眼科新藥として智識階級に最も好評ある『直治水』を點眼すれば直ぐ、わけもなく癒る。

☞ 『直治水』は最も恐るべきトラホームのぼせ目に、絕大の權威を有する目藥で、其他の眼病一切に効果あるは、言ふまでもない

眼病 良藥 直治水 CHOKUJISUI

本舗 大阪[illegible] 東京[illegible] 丹平商會藥房

▲全國各藥店にあり◇價二十錢三十錢五十錢

五千圓のひろい物

▲勸業及貯蓄債券で五千圓以下の當籤金に當籤したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります。弊社發行の月報御購讀になれば詳細判明します。代金一箇月十二錢半年七十錢一箇年一圓卅錢(限前金)

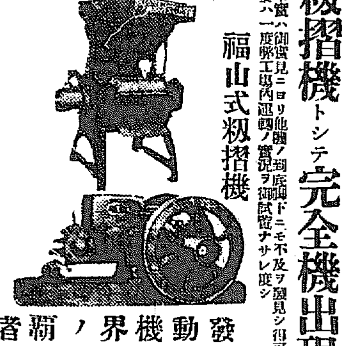
東京市本郷六(私書函四號) 振替口座東京五三八六六番 日本債券月報社

籾摺機トシテ完全機出現

福山式籾摺機

◎事實ハ御實見ニヨリ他機ノ到底企テモ不及ヲ發見シ得可シ

◎要ハ一度弊工場内運轉ノ實況ヲ御試覧ナサレ度シ



發動機界ノ覇者

超ヂーゼル小型發動機

發賣元 三菱商事會社

◎吸入瓦斯發動機、各馬力共中古品在庫 ◎各種工場設備設計監督並ニ無料相談ニ應ズ

電機、發動機、精米機、製繩機 商 合資會社 弘中商會 釜山府榮町(警察署前) 電話長一九〇三、一二九番

砂鑛器具

内科 胃腸病

診察 夜九時迄

京城本町一丁目 石川醫院 【本三五九〇番】

りん病 ばい毒 請合藥

定價 別八圓 特四圓 並三圓

定價 別四圓 特三圓 並二圓

◎本劑りん病藥の主藥は治淋劑として、ばい毒藥の主藥は驅梅内服藥として、世界醫藥學上第一有効と確認せられ帝國醫科大學病院等に於て賞揚配劑せられつゝあり、且内務省衛生試驗所が檢査封緘せる高貴藥を配劑せることを保證す。若し分析の結果前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料として金百圓を進呈す。

◎あらゆる治療法を講ずるも効なき患者は兎に角最後の手段として當商會に來談あれ。

◎本劑は請合藥に付き他の藥店に販賣を許さず故に入用の諸子は下記專賣所へ直接申込あれ。

發賣元

關西 大阪三休橋北詰 電話船場一六一四・二三四四番

關東 東京日本橋通四 電話本手一〇七七・三三八四番

有田ドラッグ專賣所

◎京城 黄金町 鐘路十字街 龍山錦兵町

◎朝鮮 仁川宮町二 太田春日町一 群山東榮町 全州高砂町 木浦榮町 光州本町 麗水港 大邱弓町 甘浦港 釜山辨天町 馬山京町三 慶南統營町 兼二浦本町 平壤郵便局前 鎮南浦三和町 新義州常盤町 元山本町二 咸興本町二 羅南生駒町

[illegible]有田[illegible]

慈母の 中將湯

膝近く置かれた中將湯は頑是ない子供の眼にも貴く映る、健康と家庭の圓滿を望む思慮ある御婦人は常に伴侶として中將湯を座右に置くことを忘れません……

血を補ひ體を溫め健康を増進する中將湯のキヽメを知るお方は御子樣の御病氣にキヽメの多い……

童丸の御用意をもお忘れなく

化粧品 製藥部

本店 東京市日本橋區通四丁目 津村順天堂 支店 大阪市

童丸 效能 子宮病 血の道 ヒステリー

定價